

(中間C)

評価委員会総合評価

研究課題名：都市気象モデルの開発

評価委員会

委員長：加納裕二

委員：葦澤 浩、露木 義、鬼頭昭雄、中村誠臣、上野 充、三上正男、
小林隆久、横田 崇、蒲地政文、緑川 貴、高橋 宙

評価年月日：平成24年3月13日

1. 総合評価

- (1) 継続の可否 継続 中止
(2) 修正の必要の有無 修正の必要あり 修正の必要なし

2. 総合所見

本研究で開発された一層都市モデルが気象庁の非静力学モデルに組み込まれ、本庁でのヒートアイランド監視業務での利用に目途をつけたことは高く評価できる。少人数の研究であり、学術成果は必ずしも多くないが、学術誌に論文として発表するなど、目標の達成に向けて着実に研究を進めていると認められる。ただし、副課題2については、汎用LES（ラージ・エディ・シミュレーション）モデルの開発が遅れており、目標達成に若干の懸念がある。実用化を視野に見据え、そのために必要な作業内容を整理し、重点的に取り組むべき課題を絞り込むことで、効率的効果的に研究を進めてもらいたい。

今後は、一層都市モデルをさらに精密化した多層モザイク都市モデルの開発に期待する。研究推進にあたっては、地域気候モデルの研究者との連携をいっそう強化してもらいたい。また、本庁関連部署とも引き続き連携して研究を進めてもらいたい。さらに、成果を取りまとめ論文として発表することを期待したい。